

6月号みのわ町地域おこし 協力隊新聞

新しい仲間が増えました！

岡部 園江 隊員の活動報告

5月7日に町長より地域おこし協力隊の任命を受け、活動を始めた岡部です。東京都調布市から箕輪町に転居して1ヶ月が経ちました。

私は、食べることが大好きで、野菜ソムリエや栄養士の資格を勉強をしたので、箕輪町でも美味しいものや珍しい食材を探したいと思っています。

皆様どうぞよろしくお願いたします。

5月11日からにこりこで、農家さんにお話しを伺ったり、東京では見かけなかった野菜の食べ方や調理方法などを教えていただいています。

5月16日は、グリーンツーリズムの田植え体験イベントに参加し、私も初の田植えを体験しました。長靴が抜けず悪戦苦闘し、最後は長靴を脱いで裸足になりました。手植えの大変さを体験し、お米一粒も無駄にははいけないと実感しました。改めて、食材を無駄にせず、感謝してしっかりと食べきらなくては！と思いました。

5月23、24日は、善光寺の大縁日に行き箕輪町のPRと物産品の販売を行いました。私は一面が土だった赤そば畑と新緑のもみじ湖しか見ていませんが「秋には白いそばの花ではなく一面ピンクの赤そばの花が咲きます！もみじ湖の紅葉も素晴らしい景色なのでぜひ見に来てください！」とPRしてきましたが、私も一面ピンクの赤そば畑や紅葉のすてきなもみじ湖を楽しみにしている一人です。

5月30日は、福与の農地を守る会のみなさんと焼酎芋の植え付け作業を行いました。植え付け作業初体験の私は苗が育たないと困るので、ほとんど苗配りに徹して、記念に1本植え付け作業をさせていただきました。

5月31日は、福与区・三日町区のハイキングに参加させていただきました。菅野高原までの5キロちょっとの道のりを登り、菅野高原の菅野山荘の見晴台で地区の方達が作ってくださった美味しい豚汁をいただきながら景色の良いところで昼食を食べてきました。

今後いろいろなイベントに参加させていただき、より多くの方々とお話しして箕輪町の魅力をより多くの方に知っていただけるよう情報発信していきたいと思っています。

橋本 隊員 5月 活動

福与・三日町地区視察しました

5月12日に、新隊員の岡部隊員と両地区の地理関係や農家さんを訪ねました。福与在住のSさんに案内していただき、両地区の農業の現状を把握してきました。

今回の目的は、直売所にこりこの新規会員さんを開拓すること。開拓することで農業の活性化と、箕輪の野菜を全国にアピールすることです。

福与の農地を守る会の会合で、その話をする機会もいただきました！ありがとうございました！小さい一歩ですが、前進できました。



シカ除けネット補修

ミズバショウをシカの食害から守るためのネットが、高さ70cm、長さ20m位、切られていました。シカにはできない芸当、だとすると人的な仕業...？どちらにしても、補修作業は必須の状態。菅野山荘のスタッフの方と、補修しました。一安心です！



焼酎いもの植え付け

福与の農地を守る会では、焼酎いもの植え付けを行っています。昨年に続き、植え付け作業をご一緒させていただきました。

本数は昨年より2200本多い、7000本です。ちょっと気が問うくなる数量ですが、何とか午前中に終わることが出来、草抜きや除草剤の散布、つる切など収穫まで作業を行い、10月末に収穫です。12月の中ごろには、美味しい焼酎いものなるでしょう！

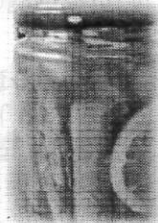


関口隊員 5月の活動

第1回 季節の漬物講座 開催しました！

5月20日に、にこりこカフェで季節のお漬物講座を開催しました！この日はアスパラのピクルスを作り、お客様は8名でした。実は自分が企画・実施するイベントは協力隊になって初めて。しかも料理の関係で、自分が野菜ソムリエとして行うことも勿論で、緊張しました。しかしお客様の料理に対する熱意にも助けられ、皆さんで楽しい時間を過ごしていただけたと思います。

この日感じたのは、皆さん「栄養素がどうのこうの…」という、小難しい話よりも、野菜を美味しく楽しむことに興味があること。そしてとても好評だったのが、アスパラ農家のHさんが同席して下さったこと。驚いたことにお客さんはHさんへ質問攻め。「どうやって育てているの？家ではどうやって食べる？」など大盛り上がり。「顔が見える安心な地元野菜」の良さを再確認していただきました。



長寿の長野県。その一つの理由に野菜消費量が日本一であることが考えられます。そして「野菜の消費に一役買っているのが、お漬物ではないか？」という、関口のちょっと勝手な考察の下、今年は漬け物をピックアップしていきます。今月はキャベツで第2回目の講座を開催します。

グリーンツーリズム畑体験 アスパラ収穫&野菜種まき

今年も町のグリーンツーリズム事業に参加しています。担当は畑体験。第1回はアスパラの収穫と野菜の種まきでした。今年も地元の農家さんたちの孫頃溢れるおもてなしが光りました！関東・名古屋からのお客さんは最高の笑顔に！そして嬉しいことに東京から大学時代の友人が遊びにきてくれました。写真の様に見事な丸かじりを見せてくれました！



～季節のお漬物レシピ～ 梅の代わりにいかが？ ルバーブの塩漬け

- ・ルバーブ 300g
- ・塩 30g

- ①ルバーブを1cmにきり、鍋に入れ塩をまぜ、数時間おく。
- ②鍋からルバーブをだし、火をつけ残った水分を飛ばす。
- ③火を消し、ルバーブを和える。

そのままでもおにぎりにいれても◎！癖になる食感です。

★こんなところも視察行ってきました！
リンゴ・ナシの摘果、営農センター稲苗の配布、田植え、杜仲茶栽培・製造会社・ブドウの技術講習会、シイタケ栽培視察、カモミールの花摘み作業 etc.

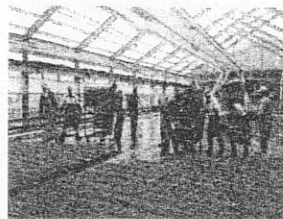
廣瀬隊員 5月の活動



町のどんも見て、初夏のグリーンがキレイな、とても気持ち良い1ヶ月でした。



今日の加工材は、人蔘と甘夏のジャム、ぶきみぎ、いちじく、ルバーブジャム…と季節の農産物を使い、色々な商品をつくって製造しました。これから秋にかけて、様々な野菜や果物の収穫エピソードが楽しみです。後託製造の依頼も、何件かお受けしました。町の方にもっと加工材を利用していただけるよう整備していく予定です。



田んぼの景色が日々変化していく様子も、毎日新鮮でした。耕起され、水が張られ、あ、というまに苗が植えられる…。5月はあとも1ヶ月ほいほと農家の方がお話しされて

いました。作業が本当に忙しい様子があちこちで聞かれました。

5月前半の週末、各営農組合で「農協から委託を受け育成された苗が配布されます。南部・中部、北部2つのハウスを見に行かせていただきます。箕輪じゅうのトラクターが見られず！と聞いていた通り、どんどんトラクターが足りなくなり、組合員の方が手繋ぎ苗植を續んでいく様子に圧倒されました。

そのま、町のグリーンツーリズムで「田んぼ体験」に来られたお客様と一帯に「どんどん」になって、田植えを教わりました！

そのま、量の苗を管理して育て、田植え草刈り、稲刈り…と大変な作業ですが、こうやっておいしいお米が毎日食べられるのだから、当たり前のごに感謝する一日でした。

